

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 高齢者 StageIII 大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査

研究の目的

本邦における、高齢者（75歳以上と定義）の StageIII 大腸癌に対する術後補助化学療法の実施状況を把握するとともに、その有効性と安全性を探索的に評価する。

研究実施期間： 年 月 日 ～ 2025年 12月 31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 倫理委員会承認後～2023年7月31日までの間、弘前大学医学部附属病院消化器外科において大腸癌手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、患者基本情報、併存症の情報、治療前検査データ、補助化学療法の有無、治療実施状況、重篤な有害事象、予後情報などについて、標記研究課題実施のために利用します。その情報は東京医科歯科大学病院医療情報部が保管し、当院からの情報提供は研究責任者の坂本義之が責任を持って管理いたします。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先

弘前大学大学院医学研究科 大館・北秋田地域医療推進学講座 准教授
坂本義之 39-5079 sakemoto@hirosaki-ua.c.jp